



KOBE BUSSAN CO., LTD.



2026年1月21日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 神 戸 物 産
(コード番号: 3038 東証プライム)
代 表 者 名 代表取締役社長 沼田 博和
問 合 せ 先 経営企画部 部長 坂本 匡浩
T E L 079-458-0339

2025年12月度 月次IRニュース

当社の2025年12月度の個別業績についてお知らせいたします。

記

1. 売上高・売上総利益・営業利益・経常利益の推移（神戸物産単体）

【売上高】

(単位: 上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期
47,188	52,864					
106.9	106.5					
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期 通期

【売上総利益】

(単位: 上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期
5,042	5,430					
111.9	111.2					
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期 通期

【営業利益】

(単位: 上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期
3,099	3,375					
112.1	108.0					
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期 通期

【経常利益】

(単位: 上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期
4,551	3,629					
185.2	47.6					
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期 通期

(注) 上記実績は速報値であり、監査法人による監査を受けておりません。決算作業に伴い数値が修正となる場合は、更新時に修正いたします。また、前当期比較のため、子会社に対する有償支給は収益認識基準適用による有償支給の会計処理を月次では適用しておりません。期末決算においては適用した数値にて開示いたします。

2. 業務スーパー月次出店数

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期
直轄エリア	出店数	1	2					
	退店数	0	0					
	店舗数	714	716					
地方エリア	出店数	2	1					
	退店数	1	1					
	店舗数	406	406					
FC 店舗数合計		1,120	1,122					
直営店舗数合計		4	4					
総店舗数		1,124	1,126					
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期 通期
直轄エリア	出店数							
	退店数							
	店舗数							
地方エリア	出店数							
	退店数							
	店舗数							
FC 店舗数合計								
直営店舗数合計								
総店舗数								

■直轄エリア：【北海道直轄】北海道

【関東直轄】東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県

【関西直轄】大阪府・京都府・兵庫県（淡路島を除く）・奈良県・和歌山県・滋賀県

【九州直轄】福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

■地方エリア：上記直轄エリア以外の地域

【出店一覧】

店名	住所
【直轄エリア】	—
岸和田野田店	大阪府岸和田市野田町 2-14-13
新琴似店	札幌市北区新琴似 1 条 8-22-22
【地方エリア】	—
美沢店	新潟県長岡市美沢 4-205-1

3. 当社から「業務スーパー」店舗への商品出荷実績（前年比）

(単位：%)

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期
直轄エリア	既存店	105.4	104.7					
	全店	107.2	106.5					
全国*	全店	107.2	107.5					
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期 通期
直轄エリア	既存店							
	全店							
全国*	全店							

*全国は直轄エリア+地方エリア店舗への商品出荷実績となります。

4. 概況

2025年12月度における月次業績につきましては、個別売上高は前年同期比**106.5%の528億64百万円**、売上総利益は同**111.2%の54億30百万円**、営業利益は同**108.0%の33億75百万円**、経常利益は同**47.6%の36億29百万円**となりました。

12月度の業務スーパーの出店状況につきましては、3店舗の新規出店があったことから、店舗数が1,126店舗となり、前年同期比で34店舗の増加となりました。引き続き、テレビ番組やSNSなどでご紹介いただいたことも売上高の増加に貢献いたしました。

商品出荷実績につきましては、直轄エリア既存店への商品出荷実績は前年同期比**104.7%**、直轄エリア全店への商品出荷実績は同**106.5%**、全国全店への商品出荷実績は同**107.5%**となり、好調に推移しております。

商品動向につきましては、お正月商材や12月に開催したセールの対象商品が売上に貢献いたしました。

経常利益につきましては、為替変動対策を目的に取り組んでいる為替予約において、前期は前月より大きく円安となったことで時価評価益が多く計上されましたが、当期は為替の変動が軽微であり時価評価額の影響は少なかつたため、前期実績を下回りました。

5. 月次IRニュース公表予定日

1月度月次IRニュースにつきましては2月20日（金）を公表予定日とさせていただきます。ただし、予期せぬ理由で公表日が急遽変更となる場合がございますので予めご了承ください。

以上